



日刊電力労千葉

動労千葉結成10周年！

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 | (鉄電) 千葉 2935・2936番

(公) 千葉 (22) 7207番

89.11.15

No. 3112

自営店ストから反撃へ

および中央労働委員会に提出。

十一月一~三日、本部は「争議

①不当処分の動向、士職差別・選別発令の動向等を見据えつつ
十一月末~十二月に

ストライキの具体的戦術

かけて運転も含めた数波のストライキを設定する。

①安全を切り捨て、組合潰しを優先するJR弾劾！運転保安確立、事故当該者、津田沼・千葉転両支部長に対する不当处分策動粉碎！

②JR総連革マレー当局一体となつた士職の差別・選別登用を許すな！全ての強制配転者を原職に戻せ！

③十一月二〇日十八時より、千葉中央公園において、JR千葉支社抗議集会・デモを開催する。

④二波以降の戦術については、状況を見つめ、早急に執行委員会で決定することとし、十一月二一日に支部代表者会議を開催する。

⑤十一月二二三日、労組交流センターの開催する右翼労戦統一反対・清算事業団闘争勝利労働者集会(東京渋谷宮下公園十二時~)への総結集体制を確立する。

⑥ストライキへ向けて全支部で街宣行動を展開する。

もうこれ以上、JR当局の横暴を許すことではできない！がまんにも限度がある！労働者を人間らしく扱え！運転保安を聞いたるぞ！ストライキ貫徹！

JR当局の横暴を許さない！

構造的欠陥？

幕張駅構内信号機で疑問続出！！

本部は、十月二十五日に発生した幕張駅における「信号冒進事故」について調査をおこなったところ、「第一閉そく『減速』で進入したところ、『注意』を現示していた場内信号が急に『停止』を現示し、また停止しないうちで『注意』に変わった」「第一閉そく『減速』で進行中、急に『注意』に変わったので、四五Km以下で進入したが、その際、ATSロングは鳴動しなかった。信号係に聞いても『テコはさわっていない、あり得ない』と言われた」等の声が続出していることが判明した。このような疑問が続出しているにもかかわらず、当該労働者のみに責任を転嫁し、不当処分を画策するなど、われわれは断じて許さない。

全組合員が血を流し、涙を流し、そして勝利した10年！